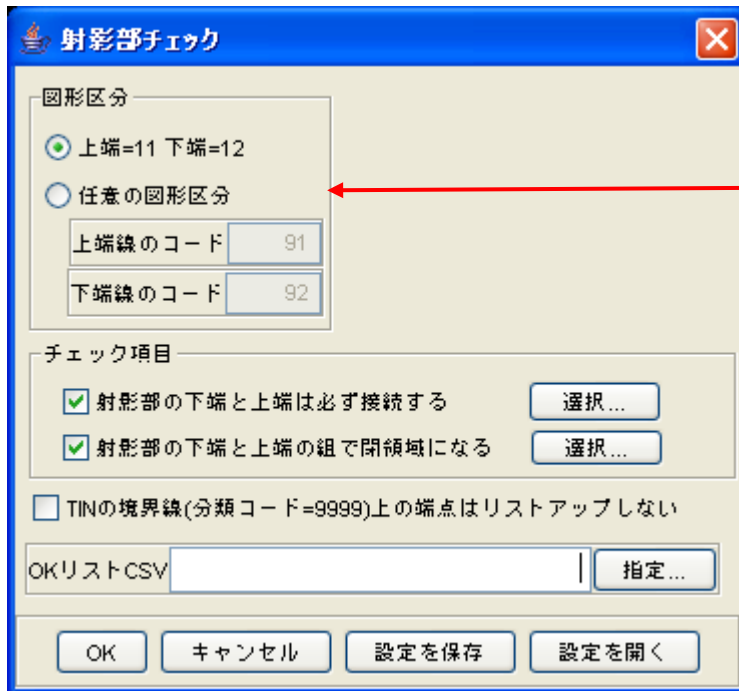


# 拡張 DM エディタ バージョン 6.0.55 更新記録

2011/09/24  
有限会社ジオ・コーチ・システムズ  
<http://www.geocoach.co.jp/>  
[info@geocoach.co.jp](mailto:info@geocoach.co.jp)

## 1. 射影部チェック

メニュー[チェック]-[射影部チェック]に、任意の図形区分を上端線・下端線とみなしてチェックできるようにしました。



### 【図形区分】

デフォルト(上端=11 下端=12)では、図形区分=11 の上端線と 12 の下端線をチェックしますが、「任意の図形区分」では、指定されたコードを上端線、下端線とみなしてチェックします。

## 2. 点要素チェック

メニュー[チェック]-[点要素チェック]の「同一座標(XY)」の検出に、オプション「同一分類コードならば削除する」を追加しました。

**点要素チェック**

対象

すべての点(E5)

分類コードで指定

内容

リストアップ

同一座標(XY)

同一分類コードならば削除する(XY) ←

同一座標(XYZ)

同一分類コードならば削除する

標高値が0.0の3次元点要素

範囲外の標高値

最高標高値  m以上

最低標高値  m以下

TINからの高さ

標高差  m以上

OKリストCSV

オプション

レポートパネル出力

【同一座標(XY)】 指定された分類コード間の点要素について、同一 XY 座標があればリストアップします。

【同一分類コードならば削除する(XY)】 同一 XY 同一分類コードの点のどちらかを削除します。

DM データファイル中で、後にある方の点を削除します。

【同一座標(XYZ)】 指定された分類コード間の点要素について、同一 XYZ 座標があればリストアップします。

【同一分類コードならば削除する】 同一 XYZ 同一分類コードの点のどちらかを削除します。

### 3. 点列チェック

メニュー[チェック]-[点列チェック]に「同一 XY 座標点を削除する」を追加しました。

点列チェック

チェックと処理

面積がゼロの面(E1)

長さがゼロの線(E2)

すべての点在同一座標(XYZ)  面・線要素を削除する

次の点在同一座標(XYZ)  同一座標点を削除する

次の点在同一座標(XY)  同一XY座標点を削除する

次の点が近接(XY)  表現補助データは対象外

自己交差(XY)  表現補助データは対象外  端点の接触は対象外

-999.0以下とそれ以外のZ値の混在

OKリストCSV

オプション

ファイル別に並び替えてリスト表示

レポートパネル出力

【面積がゼロの面(E1)】面(E1)について、面積がゼロの要素をリストアップします。頂点数が3以下の場合は面積がゼロになりますから、頂点数3以下のケースの検出にも使えます。

【長さがゼロの線(E2)】線(E2)について、長さがゼロの要素をリストアップします。

【すべての点在同一座標(XYZ)】面と線要素について、全ての点のXYZ座標が同じになっていて、一点に縮退しているものをリストアップします。

[面・線要素を削除する]を指定すると、該当する要素を削除します。

【次の点在同一座標(XYZ)】面と線要素の点列について、同じXYZ座標が続いている点をリストアップします。

【同一座標点を削除する】検出した点を削除して、同じXYZ座標が続かないようにします。

削除した点は[確認リスト]にリストアップします。

【次の点在同一座標(XY)】面と線要素の点列について、同じXY座標が続いている点をリストアップします。

Z値が同じ場合も、異なっている場合の両方をリストアップします。

【同一XY座標点を削除する】検出した点を削除して、同じXY座標が続かないようにします。

後の方の点を削除します。

削除した点は[確認リスト]にリストアップします。